

西日本  
初公開



# カメラが写した80年前の中国

—京都大学人文科学研究所所蔵華北交通写真—



2019年  
2月13日(水)～4月14日(日)  
京都大学総合博物館

- ◆開館時間：9時30分～16時30分（入館は16時まで）
- ◆休館日：月曜日・火曜日（平日・祝日にかかわらず）
- ◆入館料：一般400円／高校生・大学生300円／小学生・中学生200円  
※20名以上は団体料金を適用
- ※障害者手帳をお持ちの方とその付き添いの方1人、70歳以上の方、  
京都大学学生および教職員、京都府下の大学在籍の学生は無料（要証明証）

- ◆主催：京都大学総合博物館、京都大学人文科学研究所、京都大学東南アジア地域研究研究所
- ◆共催：一般財団法人日本カメラ財団、ROIS-DS人文学オープンデータ共同利用センター
- ◆協力：京都鉄道博物館、京都大学学術研究支援室
- ◆企画：「カメラが写した80年前の中国」展実行委員会

# カメラが写した80年前の中国

## —京都大学人文科学研究所所蔵 華北交通写真—

京都大学総合博物館 2018年度特別展  
2018 The Kyoto University Museum Exhibition

### 人文学系から情報発信!

この度、京都大学に戦後70年あまりの間秘蔵されていた「華北交通写真」を、西日本で初めて展示することになりました。各方面のご理解の賜物です。「華北交通写真」とは、戦前(1939~45年)、中国の北部・西北部一帯の交通網(列車、バス、船舶など)を管轄していた日中合弁の華北交通株式会社による広報用ストック・フォトのことを指しています。その数、3万5千点あまり!

戦前中国にあった日系の会社で、自社用にストックしていた写真が、これほど完璧な状態で残っている例はほとんどありません。それほど貴重な写真群が、戦後の混乱期に、縁あって京都大学に委託され、今日まで京都大学人文科学研究所で大切に保管されてきたのです。

この機会にぜひ、京都大学が所蔵する資料の一端について触れていただき、今後の日本と中国、そして周辺アジア諸国との関係に思いを馳せていただければ、と願っております。

貴志俊彦(東南アジア地域研究研究所/本展実行委員会委員長)

### 第1章：旧分類別華北交通写真

- (1)華北交通(会社) (2)資源 (3)産業 (4)生活・文化 (5)各路線

### 第2章：華北交通写真資料

### 第3章：雲岡石窟写真

### 第4章：華北民俗写真

### 第5章：カテゴリー別華北交通写真

- (1)列車・鉄道 (2)民族 (3)教育 (4)日本人社会 (5)娯楽  
(6)検閲印付写真

### 華北交通写真プロジェクター展示

- (1)鉄道 (2)女性 (3)子供 (4)学校 (5)食と住居 (6)老いと医療

### 華北交通映像フィルム上映(京都鉄道博物館所蔵)

- (1)「華北交通創業」(1939年) (2)「華北交通の社員生活」(1943年)

### 華北交通アーカイブの紹介\* (華北交通アーカイブ作成委員会)

\*「華北交通アーカイブ」と展示との連動：本展開催に合わせ、華北交通写真の全データ(3万5千点あまり)を閲覧できる「華北交通アーカイブ」を、ROIS-DS人文学オープンデータ共同利用センターでウェブ公開します。さらに、展示とウェブサイトを連動させる試みとして、展示室にQRコードを用意し、スマホやタブレットで展示写真を高解像度で閲覧できるようにします。ぜひご自身のモバイル端末とネット接続環境をご用意ください。[なお、博物館では機器の貸出やWi-Fiの提供はいたしません。](#)

### 企画担当者によるトーク・イベント(申込不要、先着順)

## 「カメラが写した80年前の中国」展をふりかえって

2019年4月13日(土) 13時~15時

会場：京都大学総合博物館 本館 3階講演室

解説者：貴志俊彦(京都大学東南アジア地域研究研究所)

石川禎浩、菊地暁、向井佑介(京都大学人文科学研究所)

白山真理(一般財団法人日本カメラ財団)

\*参加無料(ただし、博物館への入館料は必要)

## 京都大学総合博物館

〒606-8501 京都市左京区吉田本町  
TEL (075) 753-3272  
FAX (075) 753-3277  
info@inet.museum.kyoto-u.ac.jp  
http://www.museum.kyoto-u.ac.jp

### アクセス

市バス停留所「百万遍」より徒歩約2分

京阪電車「出町柳駅」より徒歩約15分

\*駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

